

## 第 36 回日本エイズ学会学術集会・総会のご案内

テ ー マ : Resistance ～耐性との闘い/差別との闘い～

開 催 形 式 : 現地開催\*

会 期 : 11 月 18 日 (金) ～20 日 (日)

会 場 : アクトシティ浜松 〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1

会 長 : 杉浦 互 (国立国際医療研究センター 臨床研究センター長)

副 会 長 : 矢野 邦夫 (浜松医療センター感染症管理特別顧問)

事前参加登録：事前参加登録は 8 月中旬頃より受付開始を予定しております。参加登録の詳細は第 36 回日本エイズ学会学術集会・総会 HP 内の「参加登録」のページをご参照ください。

<http://aids36.umin.jp/registration.html>

\*<お知らせ>

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響が先行き不透明なことをふまえ、アクトシティ浜松での現地開催、又は現地での発表と WEB でのライブ・オンデマンド配信を併用したハイブリット形式での開催にするか 2022 年 8 月下旬に決定することと致しました。最新の情報は第 36 回日本エイズ学会学術集会・総会 HP (<http://aids36.umin.jp/>) で随時ご案内致しますので、ご確認をお願い致します。関係各位には、どうかご理解ならびにご協力をお願い申し上げます。

<プログラム (予定) >

### 1. 現地開催

11 月 18 日 (金)

プレナリーレクチャー／Plenary Lecture

Speaker: Prof. John Coffin (Tufts University School of Medicine, US)

Speaker: Ms. Winnie Byanyima (UNAIDS 国連合同エイズ計画)

Speaker: Dr. José M. Zuniga (IAPAC, International Association of Providers of AIDS Care)

特別シンポジウム／Special Symposium

- ・ウイルスゲノム・耐性シンポジウム

日本性感感染症学会と日本エイズ学会の合同シンポジウム／Special Symposium

- ・脆弱化する STI 予防体制:手持ちのツールを対策に生かすためには？

シンポジウム／Symposium

- ・断層の世代が支えた HIV 診療の向かうところ ～HIV 診療の地域格差と世代交代を考える～
- ・現代の社会情勢を踏まえたこれからの HIV 検査
- ・EACS Live Discussion – Case-based discussion of the current clinical topics in HIV/AIDS care –
- ・性感感染症制圧に向けた新たな取り組み：感染リザーバーを標的にした公衆衛生対策とその課題
- ・日本のセクシャルヘルスと予防啓発 – Testing + Condom, U=U, PrEP – これから考えていくべきことは何か？
- ・薬剤耐性を考慮した薬学的管理と服薬支援の実践  
(HIV 感染症薬物療法認定・専門薬剤師認定講習会)
- ・HIV 感染症指導看護師に求められる役割と看護ケアの実際

(HIV 感染症指導看護師向けアドバンスト研修)

共催シンポジウム・セミナー：5 セッション、5 ランチョンセミナー

その他：ワークショップ

11 月 19 日 (土)

特別講演/Special Lecture

Speaker: Dr. Benjamin Young (ViiV Healthcare)

会長講演

特別シンポジウム/Special Symposium

- ・抗 HIV 薬の開発と 40 年のあゆみ ～Dr. John C. Martin Memorial symposium～

シンポジウム/Symposium

- ・新たなブレークスルーを目指した HIV-1 基礎研究の最前線：Cutting edge in HIV-1 research; pursuing breakthrough discoveries
- ・HIV 感染症のよりよく生きるためのアドバンス・ケア・プランニング
- ・無くならない感染症への偏見・差別 ～ハンセン病、HIV、新型コロナとウイルスと、教訓は何故いかされなかったか～
- ・新たなステージに向かう抗 HIV 治療 ー長期作用型抗 HIV 治療薬の現状と未来ー
- ・東京近郊の PrEP の現状と全国展開へ向けて
- ・療養支援 セクシャルマイノリティの心理的背景と心理・社会的支援
- ・2030 年のエイズ流行終結に向けた国際連携とベストプラクティスの共有
- ・中枢神経系日和見感染症を極める！  
(日本エイズ学会認定医師講習会)
- ・コロナ時代の HIV 感染症患者への支援 ー臨床現場での取り組みと工夫ー  
(日本エイズ学会認定看護師講習会)

共催シンポジウム・セミナー：2 セッション、4 ランチョンセミナー

その他：ワークショップ、ポジティブ・トーク、メモリアルサービス

11 月 20 日 (日)

特別シンポジウム/Special Symposium

- ・COVID-19 パンデミックの出口戦略

シンポジウム/Symposium

- ・シンポジウム「治療の手引き」(日本エイズ学会認定講習会 [医師・看護師])
- ・日本エイズ学会シンポジウム エイズ予防指針アップデート：ポストコロナの予防指針とは

共催シンポジウム・セミナー：2 セッション、5 ランチョンセミナー

## 2. 関連イベント

11 月 20 日 (日)

市民公開講座

エイズ・HIV 感染症 ～差別との闘い～ もしもエイズになってしまったら？HIV に感染してしまったら？

11 月 19 日 (土) ～20 日 (日)

イベント

浜松市ギャラリーモール「ソラモ」、hamamachi+ (はままちプラス) にて「浜松リボンプロジェクト」、「まちの保健室」等